

平成 19 年度第 1 回 ExTEND2005 化学物質の内分泌かく乱作用
に関する検討会 議事要旨（案）（一部抜粋）

日時：平成 19 年 12 月 6 日（火） 17：00～19：00

場所：中央合同庁舎 5 号館 2 2 階 環境省第 1 会議室

出席委員：有田芳子、井上達、岩本公宏、上路雅子、北野大、
小出重幸、遠山千春、渡邊信

事務局：上田環境保健部長、木村環境安全課長他

議題：

- (1) 基盤的研究・野生生物の生物学的知見収集の推進について
- (2) 作用・影響評価について
- (3) 国際協力関係事業について
- (4) リスクコミュニケーションの推進について
- (5) その他

議事要旨（議題 2 作用・影響評価について 一部抜粋）

「ExTEND2005 における詳細調査の検討」について、資料に沿って事務局より説明を行った。

平成 17 年度化学物質環境実態調査において検出された 15 物質の内分泌かく乱作用に関連する報告について信頼性評価を実施することとした。

【委員からの主な意見】

- ・ 化学物質の内分泌かく乱作用に関連する報告の信頼性を評価する際には、被験物質の環境中濃度を踏まえて評価を行う必要がある。
- ・ 化学物質の内分泌かく乱作用に関連する報告の信頼性を評価する際には、その実施方法について明確にする必要がある。